

平成17年度 試験研究（事前）評価整理表

整理表1

試験研究機関名 水産種苗研究所

所管グループ 研究開発グループ

整理番号	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	事業期間		評価結果	コメント	外部評価アドバイザーのコメント	評価結果の反映状況(予算要求・手法・その他)
	施策目標	研究課題分類				始期	終期				
1	豊かで魅力のある水産業の振興	重要水産生物の優良種苗生産技術の確立	水産種苗特性調査	本県沿岸漁業において重要な魚種であるカレイ類の飼育条件下における水温耐性や塩分耐性、及びアワビの成長等の生物特性を把握する。	カレイ類の仔稚魚の白化防除試験、種苗耐性試験(水温、塩分)を実施する。アワビの交配による成長比較試験を実施する。	18	22	A	カレイ類やアワビは、沿岸漁業における乗用菜魚種であるとともに、県研究により、栽培漁業の推進が期待されることから、積極的に実施すべきである。	重要な取り組みであり、また研究計画も妥当だと考えられる。	予算要求額は当初計画より減額するが、重要課題のため重点的に取り組む。手法等については計画どおりとし、技術の確立に向けて積極的に取り組む。